

### 郵船遂に手當を増す

日本郵船が昨秋後援協約の事から本邦海に労働運動未嘗の同社船員の同盟罷業となつたが最近同社では速急に依る手當も復し海運界も紛争を避つたので左の如く協約に手當増額を行つた。

一、高船員及び陸上社員の手當は昨年十一月一日改正前定額の八割とし四月一日より實施

二、船員手當は五月一日より昨年十一月一日改正前定額に復活

三、陸上社員の手當は四月一日より定額とする

四、船員の退職手當金は従來二十年以上勤続に達した者のみに支給したものを改正して二十五年以上勤続とする

### 結構な英斷だ

右に依り船員手當を船の高船員及び陸上社員の手當は餘額高手となつたが船員の手當が増額するのみで非では、右に關し神戸支店長山崎司氏は語る

「本朝本社から正式の通牒に接した許りだが兎に角我々の月給が高まつて行くのであるから結構な英斷である。會社の成績が漸次

### 退職手當も

よくなつた筈でもあらうが本社側としては定めし面を潰したことであらうと思ふ。同時に一大英斷だと思ふべきを得ない。

又海員組合では語る

「手當半減後遂に就いては三十一日午後神戸支店から非公式に通知があつただけですが私等の立場を御察申したいと思ひます。が何れ正式の通知があつた箇に申上げることにせう。それから二、三日前の社報に四月一日から船員の手當が三十年勤続で五十歳に達したものが二十五年勤続で五十歳に達したものにまで範囲が廣げられました。

### 社外船も

給料を増す

郵船會社が手當増額のこゝを決定したに對し國際川崎、廣島、山下等の社外船でもかねてより郵船の増額するらしい報傳が分つてゐたので郵船會社の発表から社外船でも同様の決定がよくなつて來たので郵船會社に二郵の給料増上を行ひ又近海郵船社でも船員の高給料二千九百以下のものに對し二郵の増給を行ふこととした。